

# 学校だより



【学校教育目標】  
「かしこく」「やさしく」「たくましく」

【上里中の合言葉】  
「あたりまえのことがあたりまえにできる生徒」

【上里の子供たちを育てる合言葉】 挨拶・返事・靴そろえ・集中した清掃 【上里中4つの基本】 明るいあいさつ・きれいな学び舎・時間を守る・靴をそろえる

## 「始業式・校長講話より」

校長 櫻井 達夫

皆さん、おはようございます。

今日から新しい学年が始まります。皆さん一人一人が、それぞれの希望や少しの緊張を胸に、この日を迎えていることと思います。校長先生をはじめ、先生たちも緊張しています。

新しい出会い、新しい学び、新しい挑戦が始まることを、校長として大変うれしく思います。さて、今年度、校長先生が皆さんに一番大切にしてほしいことは、『**自他を大切に**する生徒』です。

これは、「**自分自身を大切にすると同時に、周りの人を大切にできる人になること**」です。

まず、「**自分を大切に**する」というのは、わがままになることではありません。

自分の気持ちを知ること、失敗しても自分を責めすぎず、

「まっいっか」「**次があるさ**」と考え、前を向いて進んでいくことです。

できない自分も含めて、自分を好きになり、自分を認め、成長しようとすることです。



自分を大切にできない人は、実は他者を本当の意味で大切にすることができません。

そして、「**他者を大切に**する」とはどのようなことでしょうか。

それは、相手の気持ちを想像すること、暴力を否定することです。

自分の何気ない一言が、相手を笑顔にすることもあれば、傷つけてしまうこともあります。

友達、先輩、後輩、先生、そして毎日支えてくれる家族。

**相手の立場に立って行動**できること、許してあげることが、人を大切に

する第一歩です。

学校は、勉強をする場所であると同時に、**人としての心**を育てる場所でもあります。行事や部活動、クラスでの生活の中で、意見が合わないことや、思うようにいかないこともあるでしょう。

そんなときこそ、「**自分だけでなく、相手も大切に**できているだろうか」と立ち止まって考えてみてください。

皆さん一人一人が、自分を大切に、周りの人を大切にすることで、上里中学校は、**安心して過ごせる、温かい場所**になります。

校長先生は、そんな上里中学校を皆さんと一緒に**つくって**いきたいと強く願っています。

新しい一年が、皆さんにとって成長と気づきの多い、実りある一年になることを心から期待しています。

失敗を恐れず、挑戦し、互いを思いやりながら、充実した学校生活を送りましょう。

これで校長の話が終わります。



